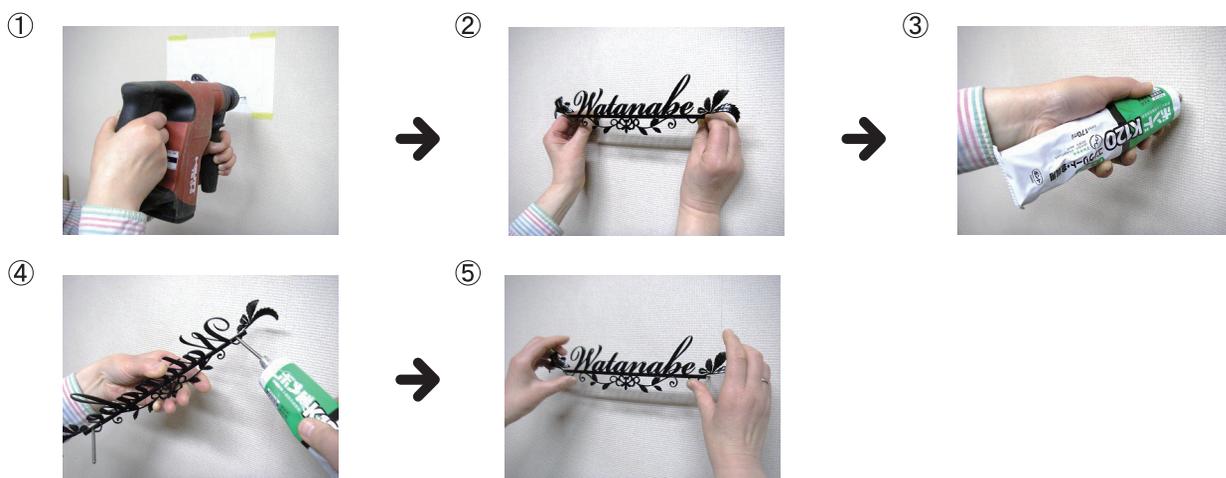


## 表札の取付け方法

※取り付けの際は下記の注意事項を充分ご確認の上行って下さい。  
※怪我をしない様に道具は正しく使って下さい。



- ① 取付位置の確認：取付ける場所に原稿をテープで固定し、付属のボルトより、ひとまわり大きい穴をあける。  
(深さを均一にするにはドリルの刃に印を付けると簡単です。)
  - ② 仮組み：穴の中を掃除し、ボルトにスペーサーを入れてボンドをつけないで仮に付けて見る。  
ボルトが入らない場合は穴を広げて見る。
  - ③ ボンド充填：穴にボンドをつめ込む（チューブ入りが便利です）
  - ④ ボンド塗付：ボルトにボンドをつける。（穴の中のボンドが多い場合は特に必要なし。多過ぎるとはみ出ます。）
  - ⑤ 取付：穴の中へ押し込んで取付。ボンドが固まったら完成です。
- ※万が一ボンドがはみ出した場合は固まらない内につまようじ等で、丁寧に表札を傷付けずに取り除きます。

## 商品梱包内容

●本体 - 1台 ●スペーサー [L=25] 6個(1個は予備) ●原寸原稿 1枚

※裏面にボルト出し加工を5箇所しています。（M4寸切りボルトL=60溶接済み）  
取付用穴サイズはφ4.2~4.5位が良いと思います。

## 注意事項

- 設置される場所の素材(コンクリート・鉄・タイル等)に応じた道具【コンクリートドリル(振動ドリル)・電動ドリル・電動ドライバー等】をご使用下さい。取付場所の確認や取付作業は慎重に行なってください。
- 壁面に穴を開ける場合は壁面に対して直角に・正確に開けるのが基本です。落ち着いて作業して下さい。表札の形状によっては無理に力をかけると曲がってしまうことがあります。取付位置に穴をあけた際はボンドを付ける前に一度試しに位置がずれていないか確認して下さい。ボルト穴の位置がずれた時や穴が曲がってあいた時に無理にはめ込もうとすると表札が曲がってしまう事もあります。きつい箇所の穴を一回り大きくあけ直したり、壁面に直角にあけ直すとスムーズに設置出来ます。